

議会答弁書作成支援システム利用状況調査結果

取手市で本年８月に試験導入した「議会答弁書作成支援システム」について、９月の令和６年第３回定例会での利用状況について職員へ実施したアンケート結果です。

- 回答期間：２０２４（令和６）年１０月３日（木）～１０月１６日（水）
- 回答人数：５３１人　／　１１３６人（業務でＰＣを利用する職員）
- 一般質問通告議員数：２０人（うち１１人の通告にシステムを利用）
- 一般質問答弁書作成数：１３０件（うち９課、のべ３８件にシステムを利用）

【調査結果概要】

Ｑ１　令和６年第３回定例会で議会答弁書作成支援システムを利用しましたか？

- ・利用した……………　３８人（７．２％）
- ・利用しなかった……４９３人（９２．８％）

Ｑ２　Ｑ１で「利用した」と回答したかたへの質問です。どのようなケースで利用しましたか？
（複数回答）

- ・一般質問の答弁書作成……………２８人
- ・各委員会の答弁書作成……………１９人
- ・本会議の答弁書作成……………　２人
- ・その他……………　　６人　（全員協議会の想定質問、想定問答の作成等）

Ｑ３　Ｑ１で「利用した」と回答したかたへの質問です。システム利用により、これまでと比べてどの程度業務が削減できたと感じますか？

- ・９０％程度削減……………　２人（５．４％）
- ・７５％程度削減……………　３人（８．１％）
- ・５０％程度削減……………１４人（３７．８％）
- ・２５％程度削減……………　６人（１６．２％）
- ・１０％程度削減……………　９人（２４．３％）
- ・ほとんど削減効果はない……………　３人（８．１％）

Ｑ４　Ｑ１で「利用した」と回答したかたへの質問です。システムが作成した答弁書案を、最終的な答弁書として完成させるまでに、どの程度修正を行いましたか？

- ・内容や数値の事実確認を行い、ほぼ手直しをせずに完成……………　０人（０％）
- ・内容や数値の事実確認を行うとともに、若干の手直しを加えて完成……　８人（２１．６％）
- ・大幅な修正を行って完成……………　　９人（２４．３％）

- ・参考資料程度とし、答弁書自体はほぼ一から作成…………… 17人 (45.9%)
 - ・その他…………… 3人 (8.1%)
- (ポイントとなる箇所を抜き出して作成、参考程度、関係のない内容が出たため一から作成等)

Q5 Q1で「利用した」と回答したかたへの質問です。システムの機能について、特に利用して「便利だ・効果があった」と感じたものを選択してください。(複数回答)

- ・想定質問の作成…………… 24人
- ・答弁書案の作成…………… 21人
- ・追加質問の作成…………… 13人
- ・他の自治体の事例参照…………… 6人
- ・過去議事録の参照…………… 15人
- ・資料(PDFやWordの取り込み) …… 3人
- ・ニュアンス変更(推進・検討) …… 10人

Q5-1 Q5の回答理由は？

(主な回答)

- ・Q&A作成に役立った
- ・関連する過去の議事録検索の手間が省けた
- ・選択肢や考え方の幅が広がることにより効率的に進められた
- ・多角的な角度から質問を作成してくれる
- ・大まかな答弁の流れを参考にできる
- ・答弁書作成に苦慮するような質問に対しての答弁書作成までの時間短縮となったため
- ・想定質問作成が自分たちで考える以上の項目が示されたため

Q6 Q1で「利用した」と回答したかたへの質問です。システムの機能について、特に利用して「使いづらい・効果がなかった」と感じたものを選択してください。(複数回答)

- ・想定質問の作成…………… 2人
- ・答弁書案の作成…………… 5人
- ・追加質問の作成…………… 2人
- ・他の自治体の事例参照…………… 6人
- ・過去議事録の参照…………… 0人
- ・資料(PDFやWord)の取り込み…………… 1人
- ・ニュアンス変更(推進・検討) …… 3人

Q 6－Ⅰ Q 6の回答理由は？

(主な回答)

- ・他市の事例がほとんど出なかったため
- ・質問事項とうまくヒットしなかった
- ・市の関連資料をうまく取り込ませることができなかったためだと思うが、答弁内容が表面的すぎた
- ・資料の取り込み範囲が広がると良い
- ・作成の仕方が悪いのか、こちらの意図を正確にくみ取ってもらえなかった

Q 7 Q Ⅰで「利用しなかった」と回答したかたへの質問です。利用しなかった理由は？

(複数回答)

- ・答弁書作成業務に従事していない……………333人
- ・システムの必要性を感じなかった…………… 31人
- ・システムの存在自体を知らなかった……………23人
- ・システムがどのようなものかわからなかった……………17人
- ・試したが期待した結果が得られなかった……………15人
- ・利用環境が整っていなかった…………… 4人
- ・その他……………45人

(システムを利用しなくても回答できる内容だったため、自分で作ったほうが早い、質問・質疑がなかった等)

問い合わせ先	取手市総務部情報管理課・デジタル化推進室 担当者：岩崎・松崎 電話：0297-74-2141（内線1150・1151） E-mail：jimukanri@city.toride.ibaraki.jp
--------	--